

へつり みち 第218号

豊高図書館
2017.3.18

春の兆し

三月になりました。雪が溶け日差しも暖かくなり、春がきました。春はもうすぐそこです。

三年生の皆さんには卒業され、校舎の中や登下校でも姿を見かけなくなりました。お隣の場所で夫に活動できなくなっているのは寂しいですが、新しい環境でも自分らしく頑張っていただきたいです。

一、二年生の皆さんには、一年間の総まとめ時期です。春から気持ちのよいスタートが切れるよう、本年度に思い残したことがないよう頑張りましょう。



新着図書・本の紹介

ナミヤ雑貨店の奇蹟

東野圭吾著

悪事を働いた3人組が迷い込んだり、かつ怪しき相談に請け負ったいた雑貨店。魔界ではどうぞ店の部屋口に手紙が届き、3人は返事に書くことに…。そこには3人組と相談者の運命などが決めていく。是非、読んでみて下さい！

私のスポットライト

林真理子著

中学一年生の平田彩希は、「普通」というコンプレックスを抱え、いとう美冬と比較されることが多い悩んでいた。ある時、学園祭のクラス演劇の主役に抜擢される。最初は矢張り気付いていたが、次第に「演じる」と題す。そして、いつか役者となるようになって…。

今年度の貸出冊数 図書貸出ランキング

711冊

今月の花

・桜草科の花。日本原産。
ピンク色の可憐な花で白色もある。
・花言葉「長続きする愛情」
我が国は

草も桜も咲きにゆく

小林一茶の歌にあるよう
Sakurasou に桜草は桜に似てとても綺麗な花。

この話は読みやすく、内容が
シンプル。だからこそ、主人公
“彩希”の苦悩や強さが響く
一冊となっています。

「周り目立気にせず」に
ヤリたいことをやる」ということ難いに
打ち勝つ。
そんな風に感じさせて
下さい。

裏面に
統く！

第一位 *2月下旬～3月中旬

君の脾臓きたべたい
(著/住野よし)

第二位 別冊図書館戦争
(著/有川浩)

第三位 なきむし姫 (著/重松清)

卓夫 (著/いとうみく)

校内個人
読書数
1位

福井 場太

(1-3)

古家理恵子
(1-2)

菅村真央
(3-2)

大木本虎之介
(3-3)

榎原寧生
(1-5)

編集後記

この一年を通して、図書を作りを書かせて頂きました。
稚拙ながらも結果として良いものが
できましたと思ひます。読み手の皆様にも何か届いていたら幸いです。



ぶげんしゃ 心の分限者

「心が豊かである」ことの意味です。反対は「貧乏」です。豊かであると、同じく心が豊かである人が心の分限者とされるので、豊かではないでしょうか？
その反対は、心が貪り、とになります。「心が豊かである」一つに、思やりがある。等々…
豊かさと同様に、者を見てみると、豊かさが見えてくることがあります。豊かさが必要なとき始まりました。校内の草花が雪解けの中から芽吹き始めました。春を感じませんか。
私は心の偏差値とも思っています

物の豊かさより
心の豊かさ

